



- 基本チェック  
 生産者の事例  
 トレンド情報  
 その他

地域の畜産農家・関係機関・普及センターが技術情報を通して結ばれるよう、平成28年4月に誕生！  
『基本チェック』、『生産者の事例』、『トレンド情報』の3ジャンルを中心にお届けします。

## “夢道場”による酪農経営計画の作成

### サマリー

- 「夢道場」は酪農の長期経営計画を支援するソフトで、全道の普及センターやJA職員が使っている。
- 酪農経営では設備投資が高額で長い償還年数を要するため、長期にわたる慎重な検討が必要となる。
- 夢道場を使うことにより、「自分に合った経営規模」「現状の課題」「技術的改善目標」を知ることができる。また、普及センターやJA職員と一緒に検討することにより、適切な助言が受けられる。

### 夢道場とは・・・？

夢道場は酪農家の経営データ、技術データ、意向をワークシートに入力し、経営がどのように推移するかを予測します。結果は技術改善や経営方針決定の重要な検討材料となります。



### 自分に合った経営規模を知る

所得向上を達成する手段として**規模拡大**がありますが、規模拡大には**負債や労働時間の増加**というリスクもあります。そのため、経営規模は表のような事項を十分検討した上で決める必要があります。検討事項を夢道場に反映させることにより、経営規模をイメージしやすくなります。

表 経営規模を決める際の検討事項

必要所得額	<ul style="list-style-type: none"> <li>生活費がいくら欲しいか、いくら必要か？</li> <li>生活費＝家計費＋教育費＋住宅ローン・・・など</li> </ul>
労働力	<ul style="list-style-type: none"> <li>現状は十分でも将来はどうか？</li> <li>両親の引退後は？雇用やコントラクターを活用するか？</li> </ul>
経営資本	<ul style="list-style-type: none"> <li>土地、施設、機械は十分か？</li> <li>規模拡大や老朽化に伴う施設投資と償還財源の確保</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>複合経営による所得確保（例：黒毛和種受精卵移植素牛販売）</li> </ul>

※特に酪農経営の場合は、長期的な視点での検討が必要です。

# 現状の課題・技術的改善目標を知る

下記は夢道場のワークシートの一つである「乳牛の増殖計画」です。増殖計画では期首頭数が増加する計画が必要です。増殖計画に最も大きく影響するのは「疾病・事故率」であり、この例では疾病・事故率が高いために期首頭数が年々減少する結果となっています。期首頭数の減少はそのまま出荷乳量・収入の減少となり、経営が成り立たなくなります。そこで・・・

## ④ 乳牛の増殖シミュレーション

作成：2020/2/14  
No: 0123456 氏名 改善 太郎

### 1 ♀の増殖計画

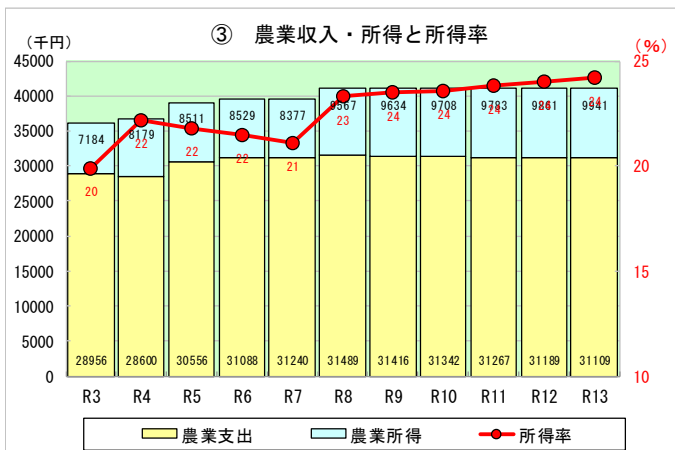
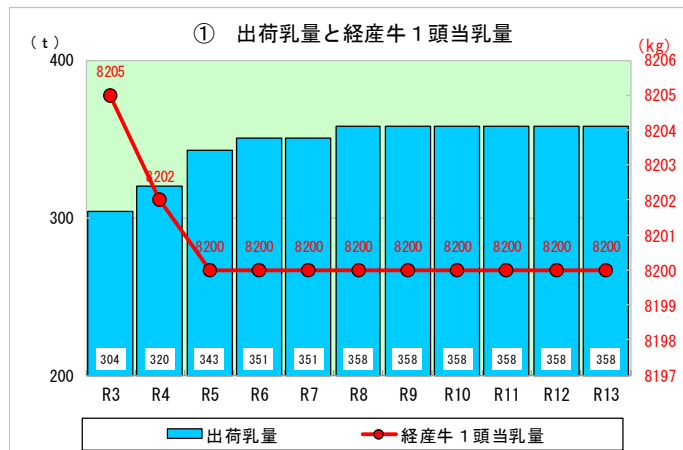
項目	(単位：頭)	R3年	R4年	R5年	R6年	R7年	R8年	R9年	R10年	R11年	R12年	R13年	備考
		実績	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	
01 期首頭数		40	40	40	39	37	36	34	33	32	31	30	経産牛頭数
05 期末頭数		40	40	39	37	36	34	33	32	31	30	29	
14 期末搾乳頭数		35	35	34	32	31	29	29	28	27	26	25	
15 期末乾乳頭数		5	5	5	5	5	5	4	4	4	4	4	
06 平均経産牛頭数		40	40	40	38	37	35	34	33	32	31	30	
導入頭数 02 自家		13	14	12	11	11	10	10	10	9	9	9	自家初産牛
03 購入													
28 (F1生産)		(5)	(9)	(8)	(7)	(7)	(6)	(6)	(6)	(6)	(6)	(6)	
04 販売・損耗													
45 経産													
47 廃用		13	14	13	13	12	12	11	11	10	10	10	死亡・処分
16 疾病・事故率 (%)		25%	25%	25%	25%	25%	25%	25%	25%	25%	25%	25%	
0 生産頭数	26 ♀	11	11	11	10	10	10	9	9	9	8	8	
↓ 販売 <スレ>	29 ♀												
11 頭数 <育成>	30 ♀												
購入頭数	33 ♀												
12 生産頭数	35 ♀												
↓ 販売 <育成>	37 ♀												
23 頭数 <初妊>	38 ♀												
購入頭数	40 ♀												
24 生産頭数	42 ♀												
↓ 販売頭数	43 ♀												
購入頭数	44 ♀												
条件 19 雌牛分娩率 (%)		45.8%	45.0%	45.0%	45.0%	45.0%	45.0%	45.0%	45.0%	45.0%	45.0%	45.0%	
21 導入牛(02・03)F1率 (%)		42.7%	70.0%	70.0%	70.0%	70.0%	70.0%	70.0%	70.0%	70.0%	70.0%	70.0%	

減少

- ・現状の問題は「疾病・事故率」が高すぎるため、これを下げる。
- ・「疾病・事故率」をどこまで下げるかが「技術的改善目標」。
- ・具体的に何をするかは、自分で考えるか専門家に相談する。
- ・多くの場合、分娩前後に事故が起こるため、**分娩前後の対策**に着手。
- ・疾病・事故率が下がれば、期首頭数、出荷乳量、収入が増える。

## 試算結果の可視化

夢道場の試算結果はワークシート上の数値を読み取る意外に、グラフでも確認することができます。グラフは全部で8つあり、出荷乳量、頭数の推移、収入・所得、負債や経営の安定性などを見ることができます。



## 夢道場の活用にあたって

夢道場の活用にあたっては、まず最初にデータを入手する必要があります。データの多くは酪農家に同意の上、関係機関から入手できます。データ入力作業や経営計画の作成作業は、普及センター職員が酪農家の意向を対話によって聞き出しながら行います。経営計画は作成と検証を繰り返すうちに実態に近い実現可能な計画になり、酪農家は牧場の将来をイメージできるようになります。

特にこれから酪農経営に本格参入する新規参入者や後継者には積極的に活用していただき、よりよい酪農経営を目指して欲しいと思います。

○詳しくは、渡島農業改良普及センター本所/畜産担当まで、お問い合わせください | 【電話】 0138-77-8242

渡島農業改良普及センター ホームページに掲載中

ダウンロードはここから(PDFファイル)

<http://www.oshima.pref.hokkaido.lg.jp/ss/nkc/tec/tikusan.htm>

渡島 営農技術情報

検索